

2. 課外活動

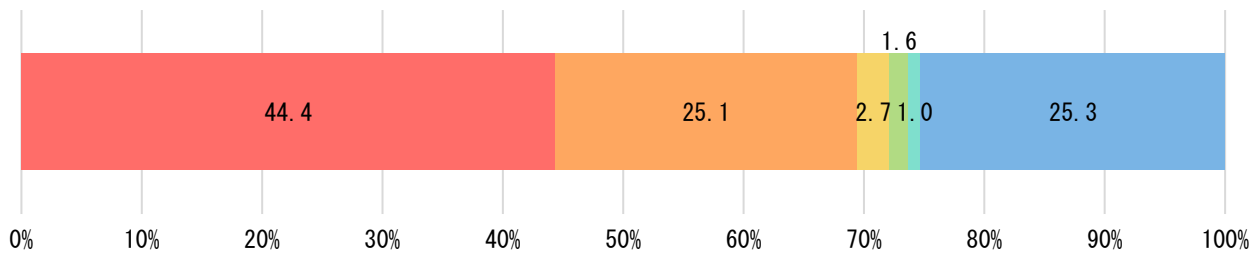
(1) サークルへの加入

問30 あなたはサークルまたは同好会に加入していますか。

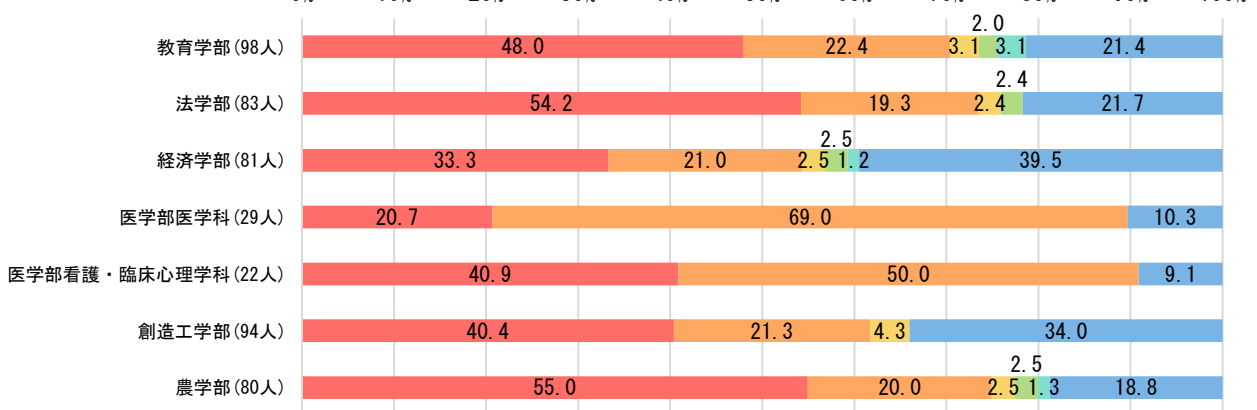
学内外問わずサークル等の課外活動に加入している学生は全体の70%超で、前回調査と同程度でした。ただし、所属学部により加入割合に差があり、最も高いのは医学部看護・臨床心理学科の90.9%で、最も低い経済学部（60.5%）と約30%の差がありました。また、入学前新型コロナによる行動制限の影響を強く受けたと推察される2021から2023年度入学生にかけて減少傾向が認められました。サークルの加入割合は同好会より圧倒的に多く、文化系の方が体育系より多い傾向にありました。

- 文化系サークルに加入している
- 文化系同好会に加入している
- 学外のサークルまたは同好会に加入している
- 体育系サークルに加入している
- 体育系同好会に加入している
- サークルまたは同好会に加入していない

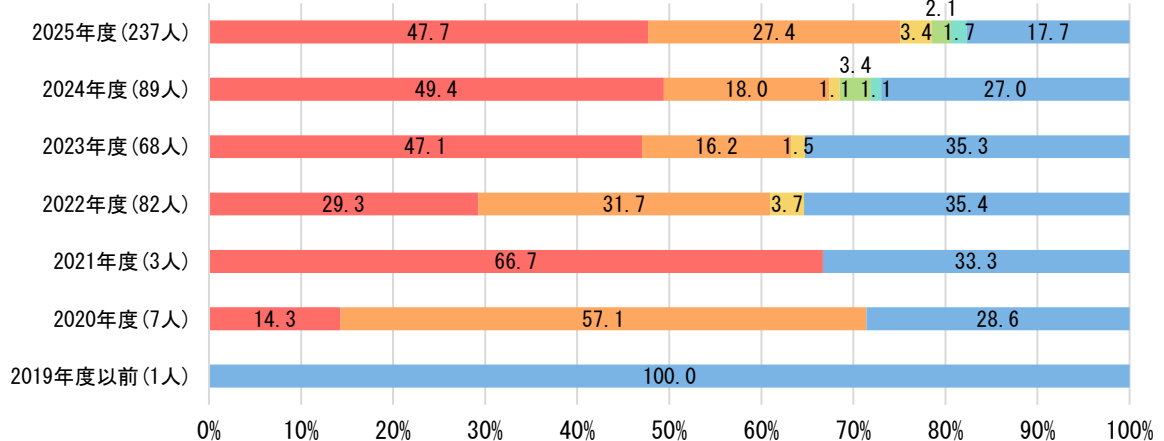
【全体(487人)】



(学部別)



(入学年度別)



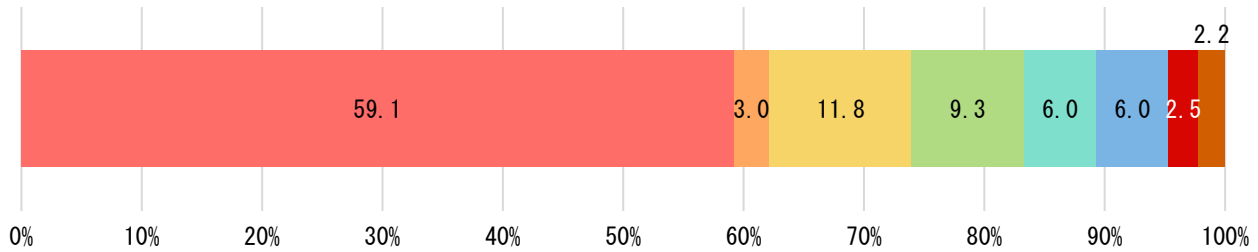
(2) サークルに加入した理由

問31 サークルまたは同好会に加入した動機は何ですか。

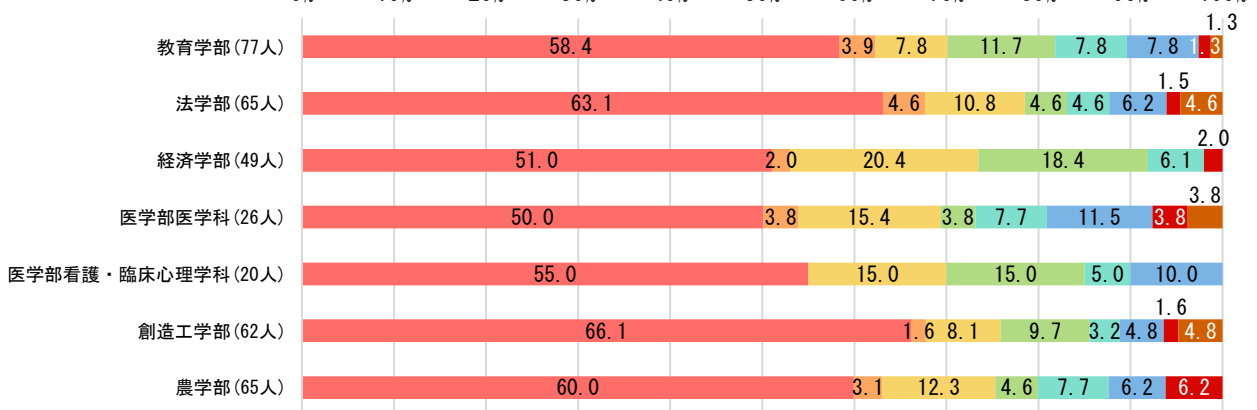
サークル等の活動へ加入した理由について、約6割の学生が活動内容に魅力を感じて加入していました。また、次に多い理由は「友人を得るため」、次いで「先輩・友人に薦められて」でしたが、どちらも10%前後程度でした。加入割合が低い傾向にあった2020年度入学生の加入理由では同様な傾向がみられ、2021年度ではサークル活動と集団活動に魅力があったのが50%ずつでした。学部別での比較においては、経済学部では、約18%程度が先輩・友人に勧められてと回答しました。

- サークルまたは同好会の活動内容に魅力があったから
- 友人を得るため
- 健康増進のため
- 自分の短所を補うため
- 集団活動に魅力があったから
- 先輩・友人に薦められて
- 自分の特技を伸ばすため
- その他

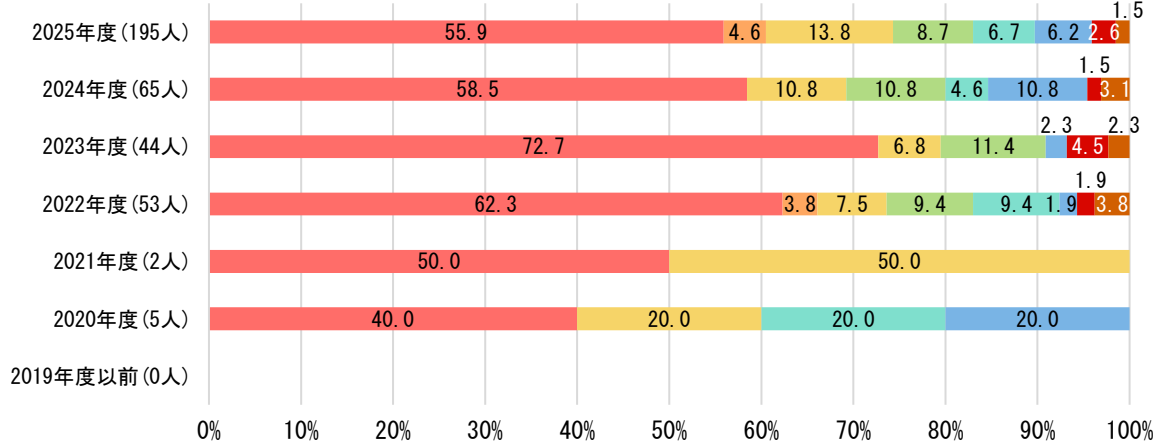
【全体(364人)】



(学部別)



(入学年度別)



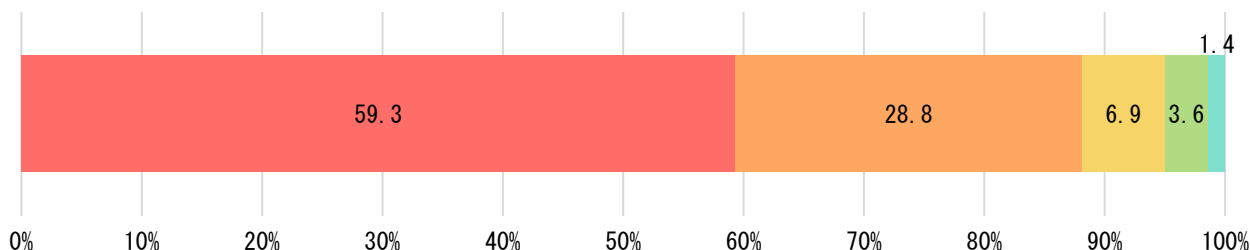
(3) サークル活動の感想

問32 サークルまたは同好会に参加してどのような感想を持っていますか。

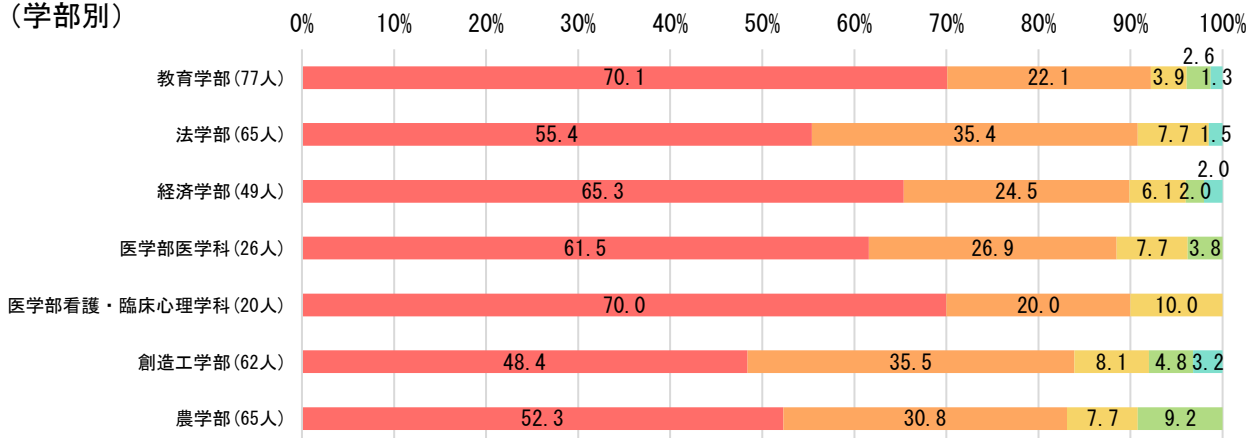
約80%の学生がサークル等の活動に満足している様子で、医学部看護・臨床心理学科は前回調査に比して「満足している」と回答した学生の割合が約2倍になっていました。入学年度別にみると、2022年度より「満足している」「どちらかといえば満足している」の回答に減少傾向がみられました。また学部別で見ますと、教育学部や法学部は学部別間では満足度が高い学生が約9割を超えていて、創造工学部、農学部では他の学部と比して、満足している学生がやや少ない傾向がみられました。

- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらともいえない
- どちらかといえば不満である
- 不満である

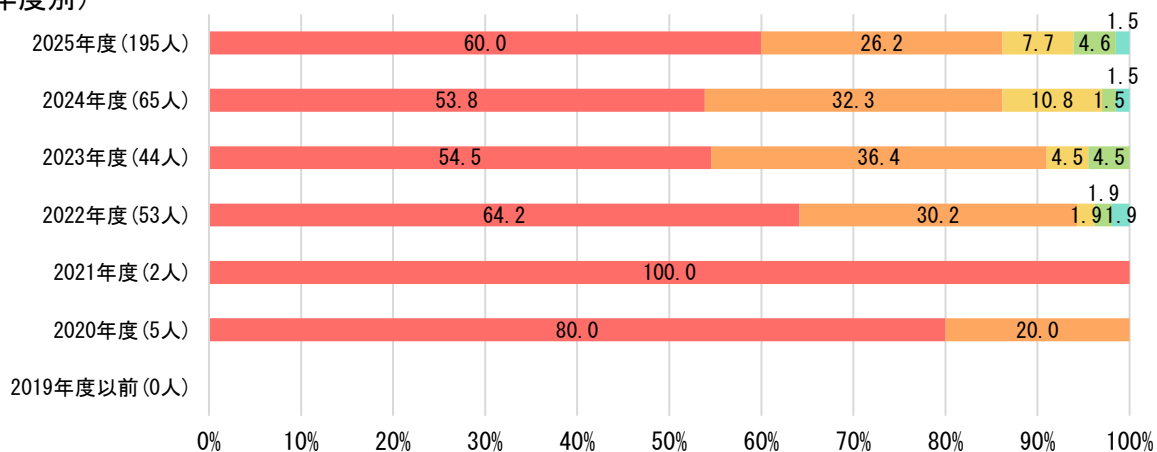
【全体(364人)】



(学部別)



(入学年度別)



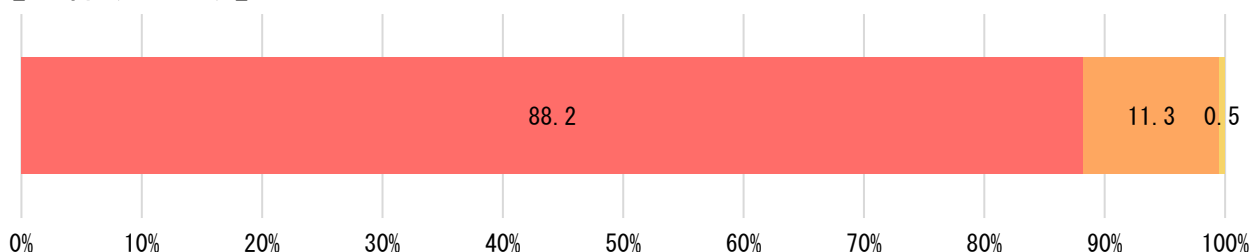
(4) サークル活動と学業の関係

問33 あなたはサークルまたは同好会の活動と学業を両立していますか。

サークル等の活動と学業が両立できていると回答した学生は88.2%と近年は年々高い水準となってきました。一方で少しあるいはかなり犠牲にしていると答えた学生は11.8%と1割強で存在し、学部別では医学部、経済学部と農学部が15%を超え、それ以外の学部より高い水準となっています。これを答えた学部学生数が少ないことが影響しているかもしれませんが、学部によっては実習など時間を必要とする場合もあり、学部ごとに学業とサークル活動のあり方のバランスを考慮することが必要が求められます。

■ 学業と両立している ■ 学業が少し犠牲になっている ■ 学業がかなり犠牲になっている

【全体(364人)】



(学部別)



(入学年度別)



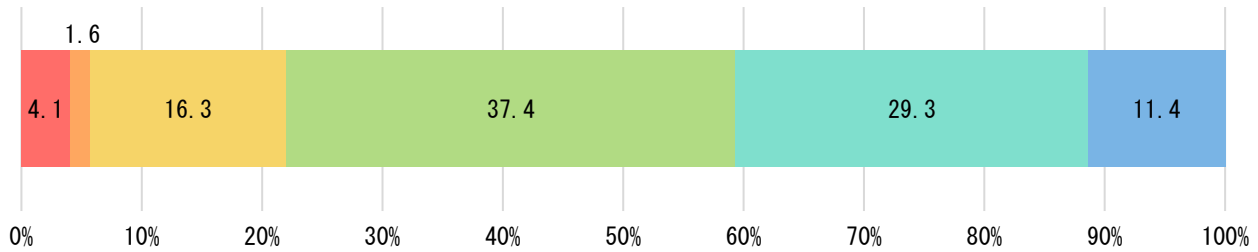
(5) サークルに加入しない理由

問34 あなたがサークルまたは同好会に加入していない理由は何ですか。

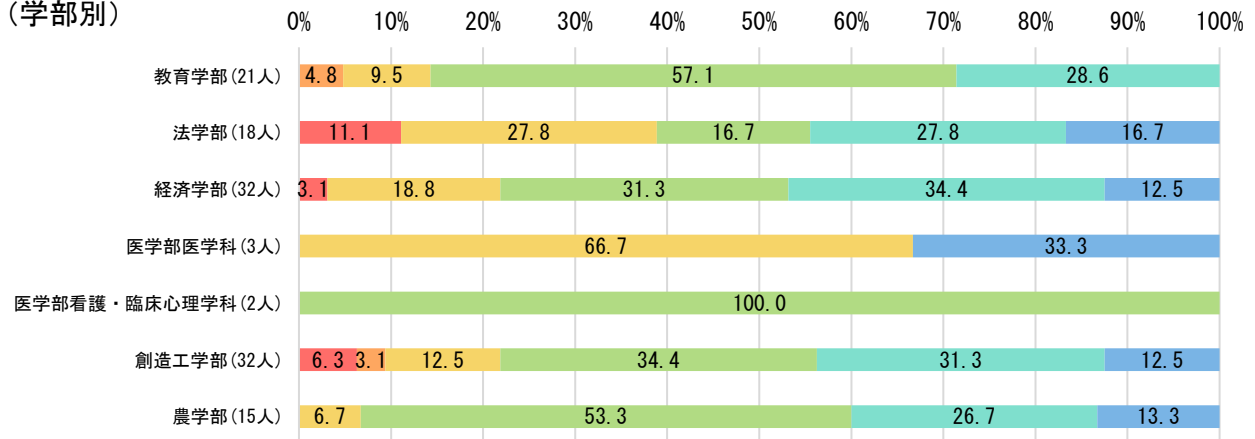
サークルまたは同好会に加入していない理由として、全体として最も多いものが「時間的余裕がない」の37.4%で、個人の自由が束縛されるおそれがあると答えた学生と合わせると半数以上になります。サークルや同好会活動など活動内容以外にも学部や学年をこえた人間関係の形成に興味を持ち、社会性や多様性を学ぶきっかけにしたいと考える学生よりも、個人的な時間や興味を重要と考える学生が増えている傾向かもしれません。

- 学業の妨げとなる
- 練習がいやである
- 個人の自由が束縛されるおそれがある
- 時間的余裕がない
- 魅力的なサークルがない
- その他

【全体(123人)】



(学部別)



(入学年度別)

